

日本小児アレルギー学会_支援研究一覧

年度	支給額（直接経費）	支給額（間接経費）	研究タイトル	所属（採択時）	研究代表者
平成25年度	¥ 360,000		アドレナリン自己注射器使用症例の集積調査	あいち小児保健医療総合センター小児科	伊藤 浩明
平成26年度	¥ 600,000		新規メタアナリシス手法を用いた吸入ステロイドの効果比較	キッコーマン総合病院小児科	竹内 正人
平成27年度	¥ 1,000,000		小児食物アレルギー児とその養育者の日本語 Q O L 調査質問紙の開発と有用性の検討	国立病院機構福岡病院小児科	本村知華子
平成28年度	¥ 9,900,000		食物アレルギー児に対する少量維持経口免疫療法における連日摂取と週2回摂取の有効性の比較 -評価者盲検、オープンランダム化並行群間比較試験-	浜松医科大学小児科学教室	夏目 統
平成29年度	¥ 1,000,000		食物アレルギー即時型症状に対するステロイド薬の有効性の検討	あいち小児保健医療総合センター	松井 照明
平成30年度	¥ 1,000,000		実臨床における小児ダニ舌下免疫療法の効果に関する研究	都立小児総合医療センターアレルギー科	吉田 幸一
令和元年度	¥ 1,000,000		定型負荷試験食を用いた食物経口負荷試験の安全性に関する研究	国立病院機構相模原病院小児科	柳田 紀之
令和 2 年度	¥ 1,000,000		運動により誘発される即時型アレルギー症状の予後と予後に関連する因子の検討	あいち小児保健医療総合センター アレルギー科	杉浦 至郎
令和 3 年度	¥ 985,000		鶏卵によるFood protein-induced enterocolitis syndrome(FPIES)の発症関連因子と予後規定因子の解明に関する多施設共同研究	慶應義塾大学医学部小児科学教室	明石 真幸
令和 4 年度	¥ 1,000,000	¥ 100,000	種実類（クルミ・カシューナッツ・ピーナッツ）アレルギーと経皮感作の関連を室内抗原暴露量で検討する（多施設共同横断研究）	八尾市立病院小児科	濱田 匡章
令和 5 年度	¥ 1,000,000	¥ 200,000	麦アレルギーの交差性の解明と大麦コンポーネントの探索研究	国立病院機構 三重病院 小児科アレルギー科	有馬 智之
令和 6 年度	¥ 1,000,000	¥ 300,000	ベンチマークドーズ法を利用した食物経口負荷試験の結果予測方法の開発と診断支援アプリケーションの実臨床での検証	国立病院機構相模原病院 臨床研究センター 臨床研究推進部 疫学統計研	高橋 亨平
令和 7 年度	¥ 1,000,000	¥ 300,000	小児期発症重症アトピー性皮膚炎における先天性免疫異常症の探索と治療への応用	あいち小児保健医療総合センター	松井 照明

※間接経費は令和4年度から支給

(敬称略)